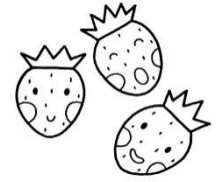


～ゆるやかにする～



ご入園・ご進級おめでとうございます。2024年度の片瀬のぞみ幼稚園の歩みがスタートします。2023年度は新体制での保育となりましたが保護者のご理解、ご協力のもと共に子どもたちの成長を喜びあえる1年となりました。これからも片瀬のぞみ幼稚園らしさを忘れることなく安心して皆さんと子どもたちの成長を喜びあえる保育を進めていければと思います。

前年度の年長組のお兄さん、お姉さんたちの成長の姿を振り返ると「許す」ことの大切さを共に学びあった様に思います。それは生活の中で嫌なことがあってもなんでも我慢することやお友達の「ごめんね。」に対してすぐに「いいよ。」とお返事ができるとかではなく、もっと大きくて底が深い「許し」のように感じました。聖書では「赦す」こちらの「ゆるす」が使われます。では、どのような違いがあるのでしょうか。「許す」は、何かをすることを認める、許可する。「赦す」は、罪や過ちを赦す。と、されています。そして、「ゆるす」には本来、固く締められたものや力を「ゆるやかにする」の意味が込められており、罪や過ちをゆるし、人や事柄に寛大で、憐れみと慈しみを伴い、愛する姿勢の意味があると言われています。これだ！！と、思いました。「許す」とか「赦す」の違いを知ってそれ相応に対処できる子どもたちではなくて、「ゆるやかにする」（罪や過ちをゆるし、人や事柄に寛大で、憐れみと慈しみを伴い、愛する姿勢）ことを実践できる子どもたちであってほしいし、片瀬のぞみ幼稚園の子どもらしいと思いました。なぜなら、愛と恵みとゆるしを無条件に分け隔てなくたくさん注いでくれる神さまの「ゆるし」がいつも注がれている子どもたちだからです。そして、私たち大人にも。そして、子どもたちと共にお互いが「ゆるやかにする」生活をつむいでいける幼稚園であり続けたいと思います。

子どもたちの育ちや学びは生活の中、遊びの中に複合的に存在しています。それを子どもたちと見つけて進めていく活動を片瀬のぞみ幼稚園は大切にしています。次項に掲載されています「月の主題」や「教育理念」、「片瀬のぞみ幼稚園の保育」を基盤とし、子どもたちと元気いっぱい共感しながら子どもたちひとりひとりに寄り添う保育を保育者一同励んでまいります。保護者の皆様のご協力、よろしく願いいたします。片瀬のぞみ幼稚園で共に育ち合いましょう。